

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和7年7月8日

施設名	高知県立甫喜ヶ峰森林公園	所管課	林業環境政策課
-----	--------------	-----	---------

1 施設の概要

指定管理者名	一般社団法人高知県山林協会	指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町平山		
事業内容	(1) 森林公園における行為の許可等及び森林学習展示館の利用の許可等に関する業務 (2) 利用料金の徴収に関する業務 (3) 森林公園の施設、設備、機械器具、立木等の維持管理及び補修に関する業務 (4) 森林公園の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 森林公園の面積:102ha 森林学習展示館(466.56㎡、延床面積400.0㎡)、研修棟(ホッキーの館、171.61㎡)、遊歩道(L=7,500m、車椅子用1,764m)、キャンプ場、林道(甫喜ヶ峰線3,232m、御幸線859m) 利用時間:午前9:00から午後4:30まで 休園日:12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金(R6): ・行商等及び興行等 使用面積1㎡当たり日額19円		
職員体制	正職員: 1人 嘱託職員: 3人 合計: 4人 (令和6年4月1日時点)		

2 収支の状況

単位:千円

		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
収入	県支出金	23,392	23,392	27,292
	使用料・手数料	209	257	5
	その他	519	946	225
	収入計 (a)	24,120	24,595	27,522
支出	事業費	286	501	7,981
	管理運営費	4,595	4,890	7,831
	人件費	21,704	19,950	11,710
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	26,585	25,341	27,522
収支差額 (a) - (b)		△ 2,465	△ 746	0

3 利用状況

	令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	54,115	57,547	56,000
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(①時期・②方法・③回答数・④調査結果等)</p> <p>●館内アンケート(通年): ①通年 ②展示館にアンケート用紙を設置 ③11件 ④8割以上が施設に不満なしと回答</p> <p>●イベントアンケート ①イベント毎 ②スタッフが配布 ③82件 ④約9割がイベント内容に満足と回答</p> <p>○ 利用者意見等を踏まえた対策</p> <p>●展示館が暗いとの意見があったため、蛍光灯に被せていた木の格子を外し、可能な限り明るさを改善。 ●より幅広い年代に楽しんでもらえるよう、未就学児童の遊び場としてキッズフォレストを開始。公園スタッフと親子で森の中を散歩したり、生物の観察のほか、木製遊具で遊ぶイベント等を実施しており、リピーターも増加。</p> <p>○ その他</p>		
③その他特記事項	<p>・教育機関からの要望にも可能な範囲で応えるよう努めており、近年ニーズの高い森林と関連付けた防災学習などを実施。令和6年度は児童向けの災害時調理体験を新たに実施。 ・HPやX、Instagramで見ごろの草木やイベント情報を掲載。</p>		

4 令和6年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<p>・広い敷地内を巡回パトロールしながら、丁寧に施設等の点検が実施されているほか、地域の警察や消防署等と連携しながら、防犯・防災のための取組を行っている。</p> <p>・管理運営の状況について、都度、県へ相談・連絡ができており、相互連携を意識した取組姿勢が評価できる。</p>
②利用者サービスの維持向上	<p>・利用者にアンケートを実施し、限られた設備と人員の中、都度改善を図っており、前向きな姿勢が評価できる。</p> <p>・教育機関からの要望を取り入れた森林学習プログラムを組み立てており、利用者のニーズにあったサービス提供を心がけている。</p>
③利用実績	<p>・来園者数は天候にも恵まれ、前年度比で約3,400人増加。</p> <p>・HPやSNSにより、公園内に生息する草花や生物などを写真とともに紹介しており、利用拡大に向けて積極的な情報発信を行っている。また、来園者からの問合せにも丁寧に対応しており、サービス向上に努めている。</p>
④収支の状況	<p>・収入確保の手段がないため赤字となったが、利用状況に応じた照明の点灯など節電を心がけ、経費節減に取り組んだ結果、赤字幅は昨年度比で縮小。</p>
総合評価	<p>A</p> <p>・限られた人員体制の中、適正な管理運営や利用者サービス向上につながる取組を県・関係機関と連携しながら前向きに取り組んでおり、高く評価できる。 ・年間利用者が目標値を上回っている点も評価できる。</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの